

## システム天井への設置について -1

SB-X127/SB-X127ATは、別売の専用スピーカーパネルの他にシステム天井と組み合わせて使用できます。  
非常用放送設備としてシステム天井に設置する場合は、必ず以下に指定する条件を満たすよう、ご準備、取り付けを行ってください。

※異なる条件で非常用放送設備として設置する場合は、別途申請の必要があります。  
※必ず取扱設置説明書、仕様書と合わせてご確認のうえ、ご準備、設置作業を行ってください。  
※スピーカー本体は、必ずシステム天井に固定してください。ビリ音などの異常音の原因や、位置ズレによる音圧低下の原因になります。

### 【タイプ A】

#### 1 準備

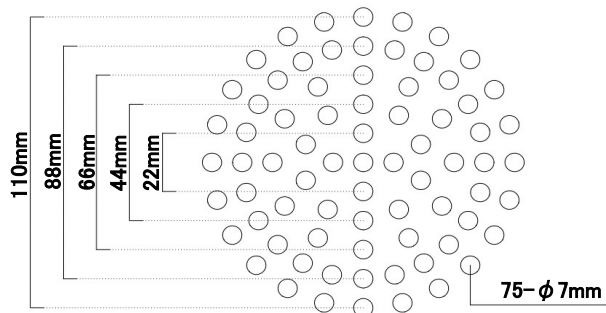
##### ① システム天井パネルについて

システム天井パネルは、以下の条件を満たすものをご用意ください。

システム天井パネルの  
パンチング部分の板厚み: 2.0mm以下

開口率: 26%以上

※基準有効開口径:  $\phi 117\text{mm}$



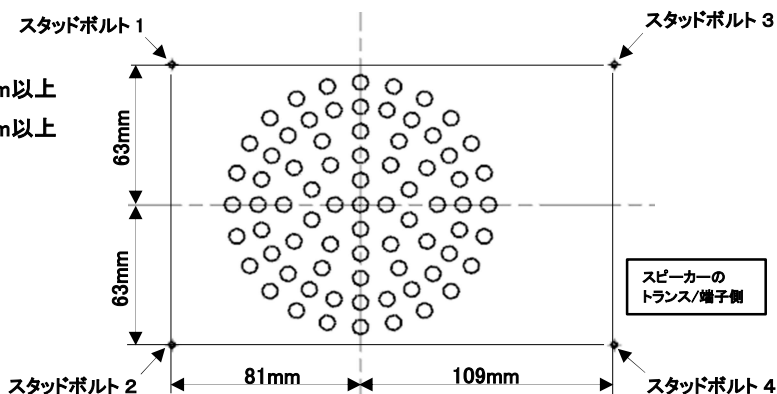
#### 2 システム天井パネルへの取り付け

・スタッドボルトでの固定を推奨します。

##### ① スピーカー取付用スタッドボルトについて

スピーカーを固定するため、以下の寸法・仕様を満足するスタッドボルトをシステム天井パネルに取り付けてください。

スタッドボルト: M3ボルト、4本  
スタッドボルト1と2の長さは 10mm以上  
スタッドボルト3と4の長さは 20mm以上



##### ② システム天井パネルへの取り付け

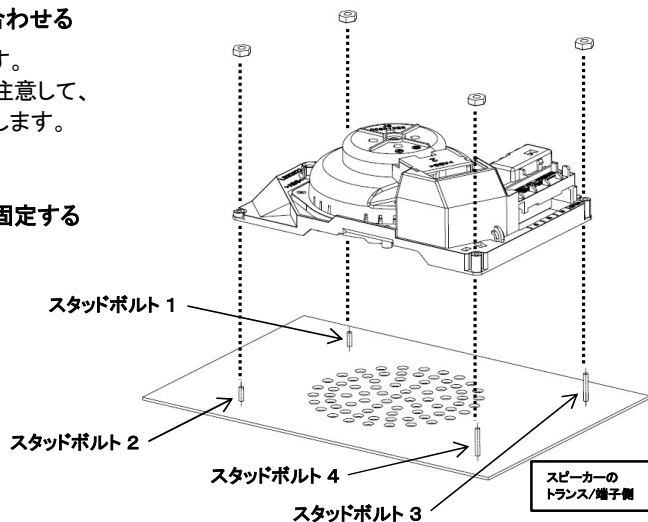
下図のような位置関係になるよう、システム天井パネルへ取り付けてください。

##### 手順① システム天井パネルへスピーカー本体を合わせる

※まず、定格入力、音量の切り替え等を行います。  
システム天井パネルとスピーカー本体の向きに注意して、  
スタッドボルトをスピーカー本体の4隅の穴に通します。

##### 手順② スピーカー本体をスタッドボルトへナットで固定する

使用ナット: M3ナット、4個



## システム天井への設置について -2

SB-X127/SB-X127ATは、別売の専用スピーカーパネルの他にシステム天井と組み合わせて使用できます。  
非常用放送設備としてシステム天井に設置する場合は、必ず以下に指定する条件を満たすよう、  
ご準備、取り付けを行ってください。

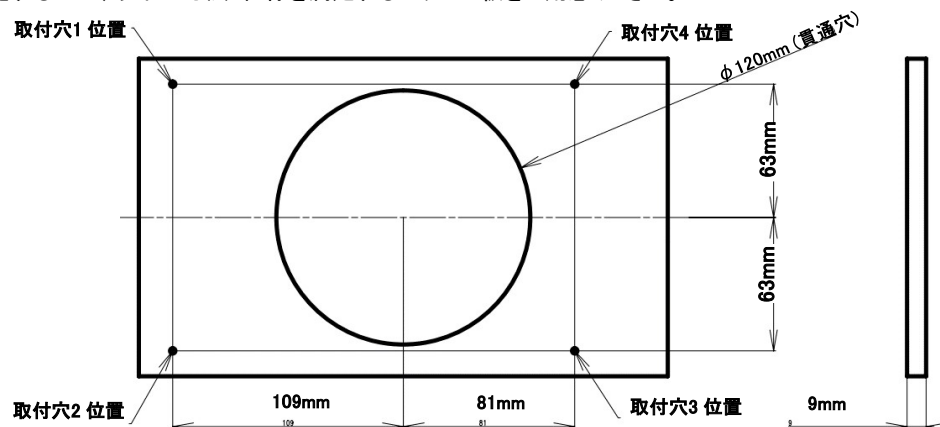
※異なる条件で非常用放送設備として設置する場合は、別途申請の必要があります。  
※必ず取扱設置説明書、仕様書と合わせてご確認のうえ、ご準備、設置作業を行ってください。  
※スピーカー本体は、必ずシステム天井に固定してください。ビリ音などの異常音の原因や、  
位置ズレによる音圧低下の原因になります。

### 【タイプ B】

#### 1 準備

##### ① バッフル板について

スピーカーを固定するため、以下の寸法・仕様を満足するバッフル板をご用意ください。



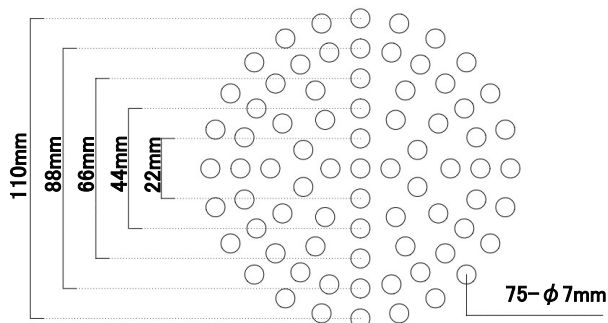
##### ② システム天井パネルについて

システム天井パネルは、以下の条件を満たすものをご用意ください。

システム天井パネルの  
パンチング部分の板厚み: 0.8mm以下

開口率: 26%以上

※基準有効開口径:  $\phi 117\text{mm}$



#### 2 システム天井パネルへの取り付け

下図のような位置関係になるよう、システム天井パネルへ取り付けてください。

##### 手順① システム天井パネルへバッフル板を接着する

バッフル板の穴の中心と、システム天井の中央の穴の  
中心が合うように、全体を確実に接着してください。

推奨する接着剤: セメダイン スーパーXG

##### 手順② バッフル板へスピーカーをねじ止めする

※定格入力、音量の切り替え等はねじ止め前に行ってください。  
バッフル板の取付穴とスピーカーの取付穴を  
図の向きに合わせ、ねじ止めしてください。

推奨ねじ: 丸木ねじ (呼び径3.1mm × 長さ13mm) 2本  
丸木ねじ (呼び径3.1mm × 長さ22mm) 2本

このとき、スピーカーユニットの中心と、バッフル板の  
丸穴の中心が合っていることを確認してください。

